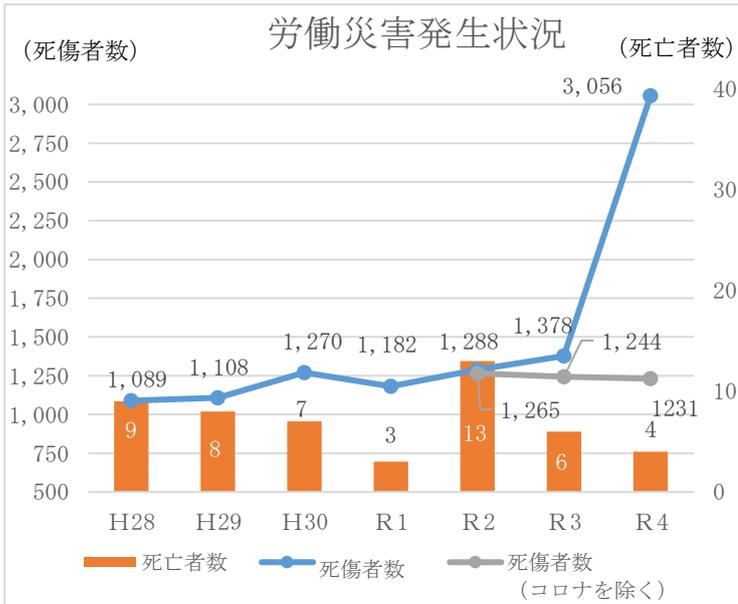


佐賀県内の労働災害発生状況 令和4年（令和5年4月集計 確定版）



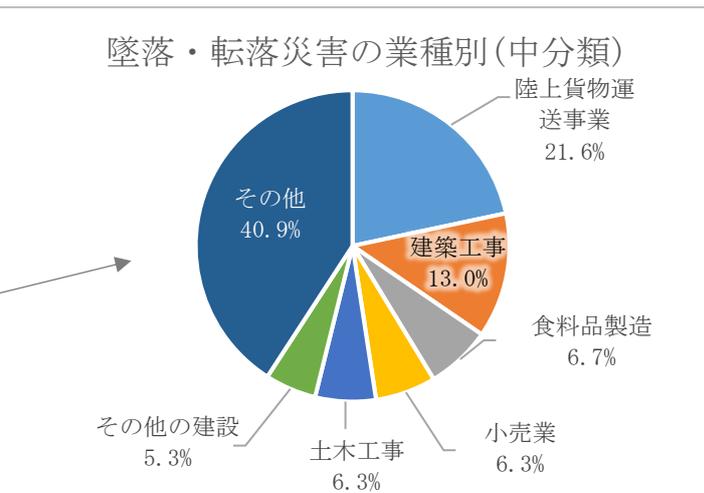
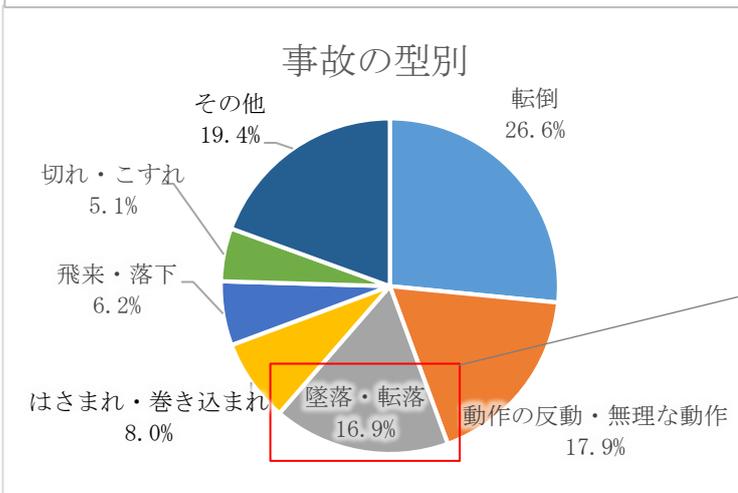
労働災害の発生状況は、休業4日以上¹の死傷災害が**1,231人**（コロナを除く件数）、死亡災害は**4人**（前年同期6人）となっています。

【死亡災害事例】

- 5月 建設業 同僚が運転する不整地運搬車に激突され転落
- 5月 建設業 架設通路を取り外す作業中、小梁より墜落
- 9月 建設業 スレート屋根を踏み抜き墜落
- 11月 建設業 鋼矢板の打設中に、鋼矢板が倒れ、激突され

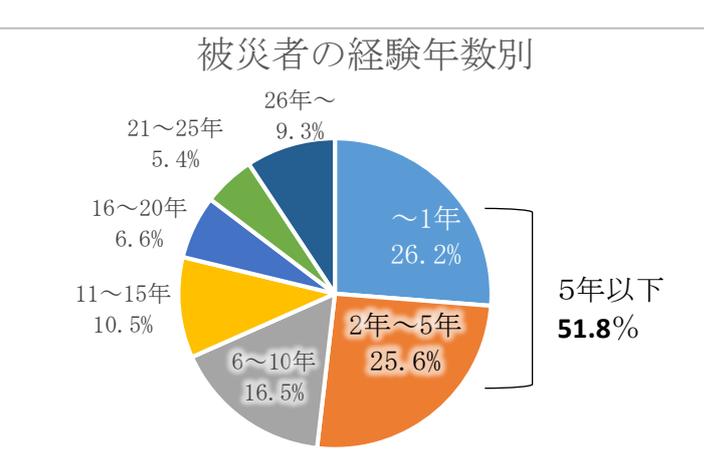
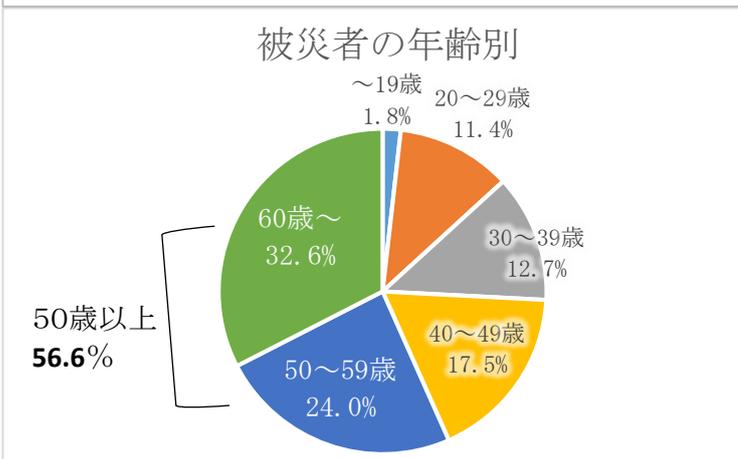
事故の型別でみると転倒災害が**327人**で最も多く、次いで動作の反動・無理の動作（腰痛等）が**220人**、墜落・転落災害が**208人**の順となっている。（コロナを除く。以下同じ。）

墜落・転落災害を業種（中分類）でみると、陸上貨物運送事業が**45人**と最も多く、次いで建築工事が**27人**となっており、この2業種で全体の1/3以上を占めている。



年齢別では、**60歳～**が**401人**と最も多く、次いで50歳代が**296人**であり、50歳以上が**56.6%**を占めている。

経験年数別では、**～1年**が**323人**と最も多く、次いで**1年超～5年以下**が**315人**となっており、5年以下が



※死傷病報告書より